

トリシクラゾール水和剤 ビームゾル	取扱メーカー： クミカ，サンケイ*，住友化学 原体メーカー： ダウ
成分： トリシクラゾール……………20.0% その他 PRTR 該当成分： 直鎖アルキルベンゼンスルホン酸塩〔PRTR・1種〕……0～2.8%	性状： 淡黄赤色粘稠水和性懸濁液体 毒性： 劇物 消防法： —

【品目特性】……………

- ビーム粉剤DLの項参照。
- 有効成分の特性は参考資料の「有効成分特性一覧表」を参照。

【使用上のポイント】……………

- ビーム粉剤DLの項参照。

【薬効・薬害等の注意】……………

- 使用の際は，容器をよく振って均一な状態にもどしてから所定量を取出す。
- 希釈する場合は，所定量の水に加えてよくかきまぜる。
- 本田の水稲に300倍で散布する場合は，所定量を均一に散布できる乗用型の速度連動式地上液剤少量散布装置を使用する。
- 育苗箱内のいもち病防除に灌注処理する場合は次の事項に十分注意する。
 - 所定濃度の希釈液を育苗箱の苗の上から均一に灌注する。

○軟弱徒長苗など苗の育成が不調な場合には，葉先が黄化する薬害を生じるおそれがあるので使用をさける。

○育苗期間中，極端な高温（30℃以上）が続くと予測される場合は，薬害を生じるおそれがあるので使用をさける。

○土壌の種類によっては育苗期間中に薬害が生じることがあるので，安全性の確認されている培土を使用する。

- 適用外作物（なし，野菜類）への薬害などの注意は「薬害注意事項解説」を参照。

【安全対策上の注意】……………

- 空中散布及び無人ヘリコプター散布の際は，共通注意事項の2. 空中散布及び無人航空機（無人ヘリコプター等）による散布・滴下に関する注意事項を参照。



【適用と使用法】……………

作物名	適用 病害名	希釈倍数	10 a 当り 使用液量	使用時期 (収穫前)	本剤の 使用回数	使用方法	トリシクラゾールを 含む農薬の総使用回数
稲	いもち病	1000倍	—	7日前 まで	3回以内	散布	4回以内 (育苗箱への処理は 1回以内、 本田では3回以内)
		300倍	25 ℓ			空中散布	
		原液	80～150 ml				
		6～8倍	800 ml				
		20～30倍	3 ℓ				
6～8倍	800 ml						
稲 (箱育苗)		150～ 500倍	育苗箱 (30×60× 3cm, 使用土壌約5 ℓ) 1箱当り0.5 ℓ	緑化 始期	1回	灌注	